

## 「阿武隈川上流児童図画コンクール」の表彰式を行います ～ 流域12市町村の61校の小学校から284品の応募がありました ～

福島県内の阿武隈川流域23市町村の小学生を対象に実施している「阿武隈川上流児童図画コンクール」の表彰式を開催しますのでお知らせします。

### 1. 表彰式

- 日時：平成27年12月20日(日) 10時30分～11時30分
- 場所：福島テルサ 3階 あぶくま(福島市上町4番25号 024-521-1500)

### 2. 入賞者数(詳細は、別紙参照)

- 図画部門：17名(応募総数138作品)
- ポスター部門：17名(応募総数146作品)

### 3. 表彰式の出席予定者 入選者及び保護者等

※ 入賞作品につきましては1月下旬から流域市町村持ち回りで展示を予定しております。展示予定が決まり次第公表します。

#### 【阿武隈川上流図画コンクールについて】

次世代を担う子供たちに川に対する思いを深めて頂くとともに、流域住民の方々に対する河川愛護意識等の普及を目的に「阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局」が毎年実施しています。平成2年から実施しており、今回で26回目となります。

#### ～記者発表先：福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ、郡山市記者クラブ～

(問い合わせ先) 阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会 上流支局 事務局  
国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所 (TEL024-546-4311(代))  
河川担当副所長 にへい あきひろ 二瓶 昭弘 (内204)  
河川管理課長 わたなべ としひこ 渡辺 敏彦 (内331)

～参考～ 阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会 上流支局(昭和46年3月設立)  
【構成】東北地方整備局、東北経済産業局、関東東北産業保安監督部 東北支部  
福島県、福島県警察本部、福島県内23市町村、6消防本部  
・支局長 東北地方整備局 福島河川国道事務所長 永尾 慎一郎

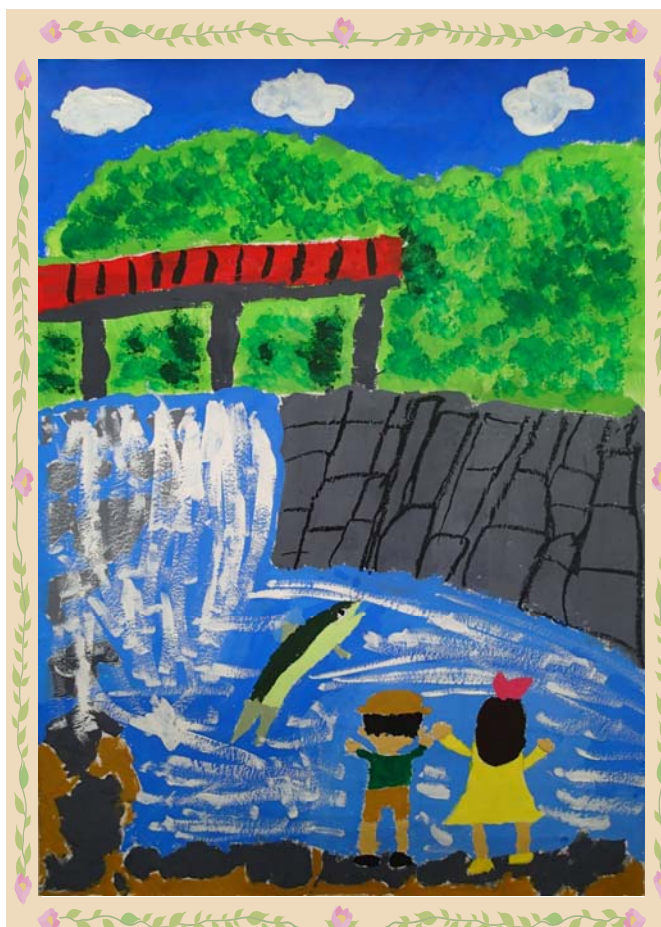
平成27年度「阿武隈川上流児童図画コンクール」入賞者一覧

【 図 画 部 門 】	【 ポ ス タ 一 部 門 】
協 議 会 長 賞	協 議 会 長 賞
<b>特 選</b> エガミ ミサ 須賀川市立 阿武隈小学校 2年 江上 美沙 女子	<b>特 選</b> サトウ カノ 田村市立 船引南小学校 2年 佐藤 夏野 女子
特 別 賞	特 別 賞
<b>福島県生活環境部長賞</b> アカギ カレン 白河市立 みさか小学校 5年 赤城 楓恋 女子	<b>福島県生活環境部長賞</b> スガ アサヒ 鏡石町立 第一小学校 6年 須賀 朝陽 男子
<b>福島県土木部長賞</b> オガワ ユキコ 白河市立 みさか小学校 6年 小川 由紀子 女子	<b>福島県土木部長賞</b> ヨネカワ ハルナ 郡山市立 柴宮小学校 4年 米川 陽菜 女子
<b>福島河川国道事務所長賞</b> タカハシ ショウ 二本松市立 川崎小学校 3年 高橋 翔 男子	<b>福島河川国道事務所長賞</b> コバヤシ カレン 須賀川市立 阿武隈小学校 2年 小林 花蓮 女子
<b>三春ダム管理所長賞</b> ヨシダ サホ 三春町立 三春小学校 6年 吉田 倅歩 女子	<b>三春ダム管理所長賞</b> カンノ ミウ 伊達市立 小国小学校 4年 菅野 未羽 女子
<b>摺上川ダム管理所長賞</b> ミズグチ カスミ 伊達市立 上保原小学校 4年 水口 佳純 女子	<b>摺上川ダム管理所長賞</b> エンドウ モエカ 福島市立 福島第三小学校 4年 遠藤 萌花 女子
<b>審査員特別賞</b> サノ ハルカ 福島市立 森合小学校 5年 佐野 春花 女子	<b>審査員特別賞</b> スズキ ラキ 鏡石町立 第一小学校 6年 鈴木 来希 女子
協 議 会 長 賞	協 議 会 長 賞
<b>優秀賞</b> ワタナベ ユイ 郡山市立 緑ヶ丘第一小学校 3年 渡邊 結衣 女子	<b>優秀賞</b> アンザイ シホ 福島市立 福島第三小学校 3年 安齋 志保 女子
" スズキ ユウシ 郡山市立 緑ヶ丘第一小学校 6年 鈴木 悠史 男子	" サトウ アイリ 福島市立 森合小学校 1年 佐藤 愛莉 女子
" イケダ セイオン 須賀川市立 第二小学校 5年 池田 成恩 男子	" アオキ ナオミ 郡山市立 緑ヶ丘第一小学校 4年 青木 直実 女子
" イマフク カズミ 二本松市立 岳下小学校 4年 今福 和美 女子	" ムロ ヒマリ 白河市立 白河第一小学校 6年 室 妃莉 女子
" オカザキ ダイチ 伊達市立 五十沢小学校 1年 岡崎 大地 男子	" シダ アイリ 白河市立 白河第一小学校 3年 志田 愛莉 女子
" サトウ ハルト 伊達市立 上保原小学校 2年 佐藤 陽斗 男子	" エンドウ ナツミ 白河市立 白河第三小学校 1年 遠藤 夏美 女子
" クマクラ アイコ 伊達市立 掛田小学校 4年 熊倉 愛子 女子	" トミヤマ カホ 白河市立 白河第三小学校 4年 富山 桂帆 女子
" オオモリ モモカ 鏡石町立 第一小学校 6年 大森 萌々花 女子	" イズ ハルカ 須賀川市立 第二小学校 5年 伊豆 陽香 女子
" ハシモト ユウスケ 平田村立 蓬田小学校 2年 橋本 悠佑 男子	" イシカワ マユカ 二本松市立 岳下小学校 4年 石川 繭翔 女子
" オオツ マホ 三春町立 三春小学校 4年 大津 真歩 女子	" ササキ ユウタ 田村市立 船引小学校 4年 佐々木 優太 男子

# 特選

## 図画部門

須賀川市 江上 美沙



## ポスター部門

田村市 佐藤 夏野



# 平成27年度阿武隈川上流児童図画コンクール 審査会実施要領

## ○ 概要説明

この児童図画コンクールは、阿武隈川水系における河川水質の汚濁対策に係る関係機関相互の連絡調整を図ることを目的に設置されている、「阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会」（以下「水対協」という。）の平成27年度の事業の一環として、毎年実施しているもので、今年で第26回目となりました。

この「川に関する」児童図画の募集は、次世代を担う子供たちに、図画の作成を通し河川に対する認識を深めて頂くとともに、その作品を広報活動に活用することによって、阿武隈川流域に生活する住民の方々に対し、河川の愛護意識等の普及と「水対協」が実施する行事について理解を得ること等を目的としているもので、福島県の阿武隈川流域の小学生を対象に実施したものです。

## ○ 児童図画募集の概要

児童図画集の募集は、平成27年6月4日付けで、本協議会構成機関である福島県の阿武隈川流域の23市町村を通じて、管内小学校に「児童図画募集」の依頼を行い9月11日まで募集を行いました。

その結果といたしまして12市町村の61小学校より、図画部門138点、ポスター部門146点の合計284点の応募がありました。

## ○ 審査基準

1. 「題材」として下記の1)～3)が的確に表現されていること。
  - 1) 川をきれいにしている（するための）川の景色や日常生活。
  - 2) 川をきれいにするための心掛けや願い。
  - 3) 美しい川やダム風景。
2. 広報活動等への活用を考慮し、下記の1)～3)に配慮されていること。
  - 1) 視覚的に好感がもてること。
  - 2) すっきりとした配色であること。
  - 3) 快活に描かれ誰にでも親しまれること。

### 3. 画材

- 画用紙 四つ切り（38cm×54cm）  
上記の規格外の画用紙に描いた作品は審査対象としない。
- 色材料 自由ただし、油絵類は除く。  
画用紙には「のり」などで紙以外の物を貼り付けないこと。

### 4. その他

作品中に商品名や会社名及びアニメーションなどのキャラクターを描いた作品は審査対象としない。

○ 予備審査

あらかじめ図画・ポスター部門の応募作品からそれぞれ30点程度の作品を入賞候補作品として選定し、本審査会に備えます。

予備審査は下記の先生に依頼します。

二谷 京子 校長先生（福島市立 笹谷小学校）

阿部 正明 校長先生（福島市立 余目小学校）

○ 本審査

本審査では、予備審査によって選定された入賞候補作品のなかから、審査員皆様の協議により賞を選定して頂きます。

・賞別選定方法

A部門（図画）・B部門（ポスター）に分けて、次のとおり実施します。

1) 特選・特別賞（各委員賞）・優秀賞について

各審査員が予備審査で選定された作品から入賞候補作品を抽出し、審査員の協議により、特選1点を決定します。

次に特別賞の各賞（福島県生活環境部長賞、福島県土木部長賞、福島河川国道事務所長賞、三春ダム管理所長賞、摺上川ダム管理所長賞、審査員特別賞）の6点については、各機関の審査員が決定します。

最後に、残りの作品の中から優秀賞10点を審査員の協議により決定します。

○ 入賞作品数

A・B部門の入賞作品数は下記により選定します。

入賞作品内訳

賞名		A部門 (図画)	B部門 (ポスター)	計
協議会長賞 特選		1	1	2
特別賞	福島県生活環境部長賞	1	1	2
	福島県土木部長賞	1	1	2
	福島河川国道事務所長賞	1	1	2
	三春ダム管理所長賞	1	1	2
	摺上川ダム管理所長賞	1	1	2
	審査員特別賞	1	1	2
協議会長賞 優秀賞		10	10	20
計		17	17	34
応募総数		138	146	284

○ 広報活動への活用について

1) 作品の展示・活用

河川広報の一環として、作品を阿武隈川流域各地域での展示を予定しています。

2) 図画作品集の作成

「阿武隈川上流児童図画作品集」として作成し、河川広報の一環として、応募小学校、関係機関等に配布します。